

デュアルカメラ 調整ホルダ プレミアム



実写立体映像を撮影する際、よりリアルな立体感を得るには2台のビデオカメラを、人間の両目のように設置して、撮影することが一番です。

ただし、両眼示唆調整、輻輳(ふくそう)角調整、同時ズーム、同時録画など、2Dでは問題にならないことが問題となります。

そこで、この「デュアルカメラ調整ホルダ(プレミアム)」を使用することで、これらの課題を克服しました。

構造的に、両眼視差、輻輳角調整が可能で、LANC端子コントローラが一体になり電源ON/OFF、ズーム、録画を2台同時に行うことも可能です。

※LANC信号同期は、GENロックのような完全同期を保障するものではありません。
※カメラは付属していません。

特 徴

立体映像調整が簡単

立体映像撮影に必要な両眼視差調整、輻輳(ふくそう)角調整、上下ズレ調整が手動で簡単に行えます。

2台のビデオカメラを1コントロールで制御

LANC信号制御で2台を同時ズーム(テレ/ワイド)、同時録画、同時電源ON/OFFが簡単に行えます。

小さなビデオカメラに対応

市販のハンディカムを2台設置することにより、人間の両目間隔での撮影ができます。

ビデオカメラと三脚の取り付けが簡単

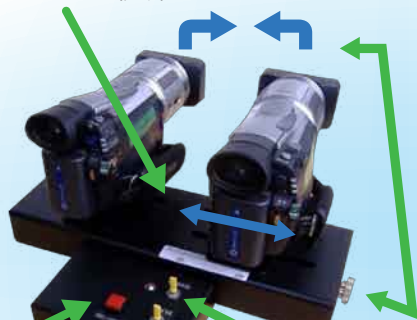
ビデオカメラは、クイックシューにて取り付け、本体下に三脚穴があるので、三脚にも簡単取り付け可能。

調整機能

※ビデオカメラ(2台)は、この商品に含まれておりません。

【両眼視差調整】 ロックを外すと2台のカメラ間をスライドにて移動調整できます。

裏面



【輻輳角調整】

ダイヤルを回すと2台のカメラが同量分内側に同時移動します。

サイド面



【同時録画】

ボタンを押すと2台同時に録画されます。もう1度ボタンを押すと2台同時に一時停止されます。

【同時電源 ON/OFF】

スイッチを上下すると2台の電源がON/OFFします。

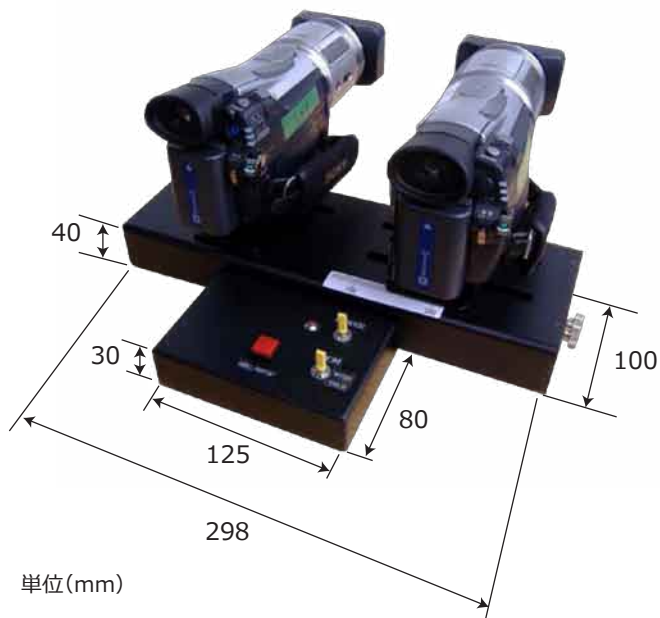
【同時ズーム】

スイッチを上下すると2台のズームが同時にワイド/テレに動きます。

【上下ズレ補正】

ダイヤルを回すと片方を基準に、もう1台が上下傾斜調整されます。

外形



本仕様は予告なく変更する場合がありますので、予めご了承ください。

仕様

対応ビデオカメラ	ハンディビデオカメラ(SD / HD)
推奨ビデオカメラ	LANC 端子を持った SONY 社製ビデオカメラ
コントロール機能	両眼視差調整(手動) 輻輳(ふくそう)角調整(手動) 1台ビデオカメラ上下角度調整(手動) 同時ズーム調整(LANCコントロール) 同時録画(LANCコントロール) 同時電源 ON / OFF(LANCコントロール)
電源	ビデオカメラより LANC ケーブル経由で供給されます
インターフェース	三脚穴が本体下にあります。三脚固定可能
重量	2.5kg(ビデオカメラは含みません)
付属品	LANC ケーブル(2本)
両眼視差の稼動範囲	65mm ~ 200mm
輻輳角の稼動範囲	平行 ~ 4°
上下調整の振り幅	片側のみ ± 1

本仕様は予告なく変更する場合がありますので、予めご了承ください。

外観



裏面



サイド面



斜めサイド面



正面サイド面

Mikimoto
Beans
www.mikimoto-japan.com/beans/
株式会社 美貴本

〒550-0003 大阪市西区京町堀3-9-8
Tel:06-6446-6657 Fax:06-6443-2005
URL: http://www.mikimoto-japan.com/beans
E-mail: beans-sales@mikimoto-japan.co.jp

お問い合わせ

A091112